

国保みやざき

vol.11



浄専寺枝垂れ桜（五ヶ瀬町）

CONTENTS

01 クローズアップ

- 令和4年度事業計画・各会計予算等を可決
令和4年2月 国保連合会通常総会
- 令和4年度各会計歳入歳出予算

02 NEWS & TOPICS

- 厚労省、国保運営協議会に期待
全国国保運営協議会会長等連絡会協議会

03 情報ひろば

04 国保連行事予定（令和4年3月）



宮崎県国民健康保険
イメージキャラクター
「オレンジくん」

令和 4 年度事業計画・各会計予算等を可決

●令和 4 年 2 月 国保連合会通常総会

2月25日(金)、令和4年国保連合会通常総会を開催しました。今回の総会では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、Web会議形式としました。

開会にあたり、木佐貫辰生副理事長(三股町長)が「国保制度を取り巻く環境は、医療費の増加と、急速な少子高齢化や人口減少が自治体共通の課題となっており、国保加入者数減少と新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う所得減による国保税の減免増加など、大変厳しい状況である。令和4年度においては、費用対効果の高い事務事業の実施及び保険者支援の充実を図りながら、事業を推進してまいりたい。」とあいさつ。

総会では、専決報告事項2件、令和4年度事業計画及び各会計予算等併せて7件の議案を提案し、全て原案どおり可決されました。



木佐貫 副理事長 (三股町長)

◆専決報告事項

【専決報告事項第1号】令和3年度 各会計歳入歳出補正予算

【専決報告事項第2号】診療報酬差押債権取立請求事件の判決に係る本会の対応について

◆議決事項

【議案第1号】令和3年度 資産の積立

【議案第2号】規則の廃止・一部改正

【議案第3号】令和4年度 事業計画

【議案第4号】令和4年度 各会計歳入歳出予算

【議案第5号】令和4年度 各会計収支予算書

【議案第6号】令和4年度 資産の積立・積立資産の処分

【議案第7号】令和4年度 積立資産の管理運用



通常総会の様子

お問い合わせ先 総務企画課 総務財政係

TEL 0985-25-5059/ FAX 0985-83-3359

E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

令和4年度各会計歳入歳出予算

一般会計

(単位：千円)

歳入		
款	項	金額
1. 負担金	1. 負担金	90,868
2. 国庫支出金	1. 国庫補助金	7,532
3. 中央会支出金	1. 中央会委託金	1
4. 財産収入	1. 財産運用収入	330
	2. 財産売却収入	1
5. 繰入金	1. 他会計繰入金	577,888
	2. 積立金繰入金	33,763
6. 繰越金	1. 繰越金	10,033
7. 諸収入	1. 諸収入	14,462
8. 県支出金	1. 県委託費	1,311
歳入合計		736,189

歳出		
款	項	金額
1. 会議費	1. 会議費	403
2. 総務費	1. 総務管理費	582,459
3. 会館管理費	1. 会館管理費	71,456
4. 事業費	1. 事業振興費	36,777
5. 積立金	1. 積立金	36,033
6. 借入金償還金	1. 借入金償還金	2
7. 諸支出金	1. 諸支出金	1,770
8. 予備費	1. 予備費	7,289
歳出合計		736,189

診療報酬審査支払特別会計（業務勘定）

(単位：千円)

歳入		
款	項	金額
1. 手数料	1. 審査支払手数料	273,616
	2. 共同電算処理手数料	183,257
	3. 求償事務手数料	9,940
	4. 事務費	13,272
2. 負担金	1. 負担金	26,703
3. 分担金	1. 分担金	24,121
4. 国庫支出金	1. 国庫補助金	474
5. 県支出金	1. 県補助金	1
	2. 統計作成委託料	2,938
	3. 国保広域化等対策委託料	0
6. 繰入金	1. 他会計繰入金	1
	2. 積立金繰入金	97,894
7. 繰越金	1. 繰越金	18,944
8. 諸収入	1. 諸収入	61,656
9. 財産収入	1. 積立金運用収入	1
歳入合計		712,818

歳出		
款	項	金額
1. 総務費	1. 審査支払管理費	82,568
	2. 共同電算処理管理費	73,251
	3. 国保広域化等対策費	26,984
2. レセプト点検共同事業費	1. レセプト点検共同事業費	23,640
3. 求償事務処理費	1. 求償事務処理費	4,623
4. 審査委員会費	1. 審査委員会費	40,713
5. レセ処理システム開発特別分担金	1. レセ処理システム開発特別分担金	2,901
6. 積立金	1. 積立金	115,941
7. レセ処理システム費	1. レセ処理システム費	0
8. 借入金償還金	1. 借入金償還金	1
9. 諸支出金	1. 諸支出金	335,145
10. 予備費	1. 予備費	7,051
歳出合計		712,818

診療報酬審査支払特別会計（国民健康保険診療報酬支払勘定）

(単位：千円)

歳入		
款	項	金額
1. 国民健康保険診療報酬等受入金	1. 国民健康保険診療報酬等受入金	102,501,770
2. 損害賠償受入金	1. 損害賠償受入金	142,000
3. 貸付金利息	1. 貸付金利息	1
4. 繰越金	1. 繰越金	1
5. 諸収入	1. 諸収入	1
6. 借入金	1. 借入金	1
7. 国庫補助金	1. 国庫補助金	1
歳入合計		102,643,775

歳出		
款	項	金額
1. 国民健康保険診療報酬等支出金	1. 国民健康保険診療報酬等支出金	102,501,770
2. 損害賠償支出金	1. 損害賠償支出金	142,000
3. 借入金償還金	1. 借入金償還金	1
4. 諸支出金	1. 諸支出金	1
5. 予備費	1. 予備費	3
歳出合計		102,643,775

診療報酬審査支払特別会計（公費負担医療に関する診療報酬支払勘定）

(単位：千円)

歳入		
款	項	金額
1. 公費負担医療受入金	1. 公費負担医療受入金	4,464,358
2. 出産育児一時金等受入金	1. 出産育児一時金等受入金	433,440
3. 国庫支出金	1. 国庫補助金	500
4. 繰越金	1. 繰越金	1
5. 諸収入	1. 諸収入	2
歳入合計		4,898,301

歳出		
款	項	金額
1. 公費負担医療支出金	1. 公費負担医療支出金	4,464,858
2. 出産育児一時金等支出金	1. 出産育児一時金等支出金	433,440
3. 諸支出金	1. 諸支出金	2
4. 予備費	1. 予備費	1
歳出合計		4,898,301

診療報酬審査支払特別会計（抗体検査等費用に関する支払勘定）

(単位：千円)

歳入		
款	項	金額
1. 抗体検査等費用受入金	1. 抗体検査等費用受入金	126,730
2. 県支出金	1. 県補助金	1
3. 繰越金	1. 繰越金	1
4. 諸収入	1. 諸収入	1
5. 借入金	1. 借入金	1
歳入合計		126,734

歳出		
款	項	金額
1. 抗体検査等費用支出金	1. 抗体検査等費用支出金	126,730
2. 借入金償還金	1. 借入金償還金	2
3. 予備費	1. 予備費	2
歳出合計		126,734

広報共同事業特別会計

(単位：千円)

歳入			歳出		
款	項	金額	款	項	金額
1. 共同事業負担金	1. 共同事業負担金	0	1. 総務費	1. 総務管理費	0
2. 県支出金	1. 県補助金	0	2. 諸支出金	1. 諸支出金	6,100
3. 繰入金	1. 他会計繰入金	0	3. 予備費	1. 予備費	0
4. 繰越金	1. 繰越金	6,100			
5. 諸収入	1. 諸収入	0			
歳入合計		6,100	歳出合計		6,100

介護保険事業関係業務特別会計（業務勘定）

(単位：千円)

歳入			歳出		
款	項	金額	款	項	金額
1. 手数料	1. 審査支払手数料	122,197	1. 総務費	1. 審査支払管理費	36,543
	2. 求償事務手数料	1,190		2. 介護サービス苦情処理管理費	68
	3. 年金特別徴収手数料	1,168		3. 年金特別徴収事務管理費	267
	4. 電子証明書発行手数料	5,280		4. 電子証明書発行手数料支出金	5,280
	5. 要介護認定等情報経由業務受託料	306	2. 求償事務処理費	618	
	6. 広域連合システム関係手数料	138	3. 審査委員会費	1. 審査委員会費	1,075
2. 国庫支出金	1. 国庫補助金	1,740	4. 介護サービス苦情処理委員費	1. 介護サービス苦情処理委員費	270
3. 県支出金	1. 県補助金	662	5. 国保中央会負担金	1. 国保中央会負担金	30,511
4. 負担金	1. 負担金	1	6. 積立金	1. 積立金	40,843
5. 繰入金	1. 繰入金	1	7. 諸支出金	1. 諸支出金	39,615
	2. 積立金繰入金	23,440	8. 介護予防ケアマネジメント負担金支出金	1. 介護予防ケアマネジメント負担金支出金	200
6. 繰越金	1. 繰越金	1	9. 予備費	1. 予備費	1,413
7. 介護予防ケアマネジメント負担金受入金	1. 介護予防ケアマネジメント負担金受入金	200			
8. 諸収入	1. 諸収入	378	歳出合計		156,703
9. 財産収入	1. 積立金運用収入	1	歳入合計		156,703
歳入合計		156,703			

介護保険事業関係業務特別会計（介護給付費等支払勘定）

(単位：千円)

歳入			歳出		
款	項	金額	款	項	金額
1. 介護給付費受入金	1. 介護給付費受入金	112,830,681	1. 介護給付費支出金	1. 介護給付費支出金	112,830,681
2. 介護予防・日常生活支援総合事業費受入金	1. 介護予防・日常生活支援総合事業費受入金	2,600,000	2. 介護予防・日常生活支援総合事業費支出金	1. 介護予防・日常生活支援総合事業費支出金	2,600,000
3. 損害賠償受入金	1. 損害賠償受入金	17,000	3. 損害賠償支出金	1. 損害賠償支出金	17,000
4. 県支出金	1. 県補助金	1	4. 繰出金	1. 繰出金	1
5. 繰越金	1. 繰越金	1	5. 予備費	1. 予備費	2
6. 諸収入	1. 諸収入	1			
歳入合計		115,447,684	歳出合計		115,447,684

介護保険事業関係業務特別会計（公費負担医療等に関する報酬等支払勘定）

(単位：千円)

歳入			歳出		
款	項	金額	款	項	金額
1. 公費負担医療等受入金	1. 公費負担医療等受入金	954,630	1. 公費負担医療等支出金	1. 公費負担医療等支出金	954,630
2. 県支出金	1. 県補助金	1	2. 繰出金	1. 繰出金	1
3. 繰越金	1. 繰越金	1	3. 予備費	1. 予備費	2
4. 諸収入	1. 諸収入	1			
歳入合計		954,633	歳出合計		954,633

障害者総合支援法関係業務等特別会計（業務勘定）

(単位：千円)

歳入			歳出		
款	項	金額	款	項	金額
1. 手数料	1. 手数料	39,635	1. 総務費	1. 審査支払管理費	4,949
	2. 電子証明書発行手数料受入金	2,496		2. 電子証明書発行手数料支出金	2,496
2. 国庫支出金	1. 国庫補助金	1	2. 国民健康保険中央会負担金	1. 国民健康保険中央会負担金	15,915
3. 県支出金	1. 県補助金	1	3. 積立金	1. 積立金	13,506
4. 繰入金	1. 他会計繰入金	1	4. 諸支出金	1. 諸支出金	12,734
	2. 積立金繰入金	8,168	5. 予備費	1. 予備費	1,000
5. 繰越金	1. 繰越金	1			
6. 諸収入	1. 諸収入	296	歳出合計		50,600
7. 財産収入	1. 積立金運用収入	1	歳入合計		50,600
歳入合計		50,600			

クローズアップ

障害者総合支援法関係業務等特別会計（障害介護給付費支払勘定）

(単位：千円)

歳入			歳出		
款	項	金額	款	項	金額
1. 障害介護給付費受入金	1. 障害介護給付費受入金	35,954,000	1. 障害介護給付費支出金	1. 障害介護給付費支出金	35,954,000
2. 国庫支出金	1. 国庫補助金	1	2. 借入金償還金	1. 借入金償還金	2
3. 県支出金	1. 県補助金	1	3. 繰出金	1. 繰出金	1
4. 繰越金	1. 繰越金	1	4. 予備費	1. 予備費	1
5. 諸収入	1. 諸収入	1			
歳入合計		35,954,004	歳出合計		35,954,004

後期高齢者医療事業関係業務特別会計（業務勘定）

(単位：千円)

歳入			歳出		
款	項	金額	款	項	金額
1. 手数料	1. 審査支払手数料	333,441	1. 総務費	1. 審査支払管理費	116,145
	2. 求償事務手数料	14,700		2. 電算業務管理費	0
	3. 広域連合システム関係手数料	128,215	2. 求償事務処理費	1. 求償事務処理費	5,617
	4. 事務費	2,658	3. 審査委員会費	1. 審査委員会費	48,495
2. 負担金	1. 負担金	17,684	4. 積立金	1. 積立金	155,903
3. 国庫支出金	1. 国庫補助金	5,802	5. レセ処理システム費	1. レセ処理システム費	0
4. 県支出金	1. 県補助金	1	6. 借入金償還金	1. 借入金償還金	1
5. 財産収入	1. 積立金運用収入	1	7. 諸支出金	1. 諸支出金	403,850
6. 繰入金	1. 他会計繰入金	1	8. 予備費	1. 予備費	7,301
	2. 積立金繰入金	180,582			
7. 繰越金	1. 繰越金	54,077	歳出合計		737,312
8. 借入金	1. 借入金	1	歳入合計		737,312
9. 諸収入	1. 諸収入	149			
歳入合計		737,312			

後期高齢者医療事業関係業務特別会計（後期高齢者医療診療報酬支払勘定）

(単位：千円)

歳入			歳出		
款	項	金額	款	項	金額
1. 後期高齢者医療診療報酬受入金	1. 後期高齢者医療診療報酬受入金	169,308,600	1. 後期高齢者医療診療報酬支出金	1. 後期高齢者医療診療報酬支出金	169,308,600
2. 損害賠償受入金	1. 損害賠償受入金	210,000	2. 損害賠償支出金	1. 損害賠償支出金	210,000
3. 県支出金	1. 県補助金	1	3. 借入金償還金	1. 借入金償還金	2
4. 繰越金	1. 繰越金	1	4. 予備費	1. 予備費	3
5. 諸収入	1. 諸収入	1			
6. 借入金	1. 借入金	1	歳出合計		169,518,605
7. 国庫補助金	1. 国庫補助金	1	歳入合計		169,518,605
歳入合計		169,518,605			

後期高齢者医療事業関係業務特別会計（後期高齢者医療公費支払勘定）

(単位：千円)

歳入			歳出		
款	項	金額	款	項	金額
1. 公費負担医療受入金	1. 公費負担医療受入金	1,732,254	1. 公費負担医療支出金	1. 公費負担医療支出金	1,732,254
2. 県支出金	1. 県補助金	1	2. 借入金償還金	1. 借入金償還金	2
3. 繰越金	1. 繰越金	1	3. 予備費	1. 予備費	1
4. 諸収入	1. 諸収入	1			
歳入合計		1,732,257	歳出合計		1,732,257

特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計

(単位：千円)

歳入			歳出		
款	項	金額	款	項	金額
1. 特定健診費用受入金	1. 特定健診費用受入金	780,000	1. 特定健診費用支出金	1. 特定健診費用支出金	780,000
2. 手数料	1. 手数料	28,000	2. 総務費	1. 総務管理費	13,536
3. 繰入金	1. 他会計繰入金	1	3. 積立金	1. 積立金	8,280
	2. 積立金繰入金	4,542	4. 繰出金	1. 他会計繰出金	11,734
4. 国庫支出金	1. 国庫補助金	1	5. 諸支出金	1. 諸支出金	1
5. 繰越金	1. 繰越金	2,005	6. 予備費	1. 予備費	1,000
6. 諸収入	1. 諸収入	1			
7. 財産収入	1. 積立金運用収入	1	歳出合計		814,551
歳入合計		814,551	歳入合計		814,551

クローズアップ

国保運営協議会関係者が相互に連携

●全国国保運営協議会会長等連絡会協議会

2月18日（金）、都道府県及び市町村等（特別区含む）の国保運営協議会関係者が相互に連携・協力し、国保事業の充実・発展に寄与するため、国保中央会主催のもと、全国国保運営協議会会長等連絡会協議会が開催されました。

今年度の協議会については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、Web会議形式で開催され、本県からは本会連絡会会長の倉真一氏（宮崎市国保運営協議会会長）が出席しました。

協議会では、まず、厚生労働省大臣官房審議官の榎本健太郎氏が「国民健康保険の現状と今後」と題し講演を行い、国民健康保険課長として携わった平成30年度国保改革を振り返り「目の前の損得だけにとらわれ

ない大局的な判断を運営協議会や市町村にお願いしたい」と呼び掛けました。続いて、厚生労働省保険局国民健康保険課長の森田博通氏が榎本氏の講演についての説明等を行いました。

最後に、国際医療福祉大学医学部成田病院感染制御部部長の松本哲哉氏が新型コロナウイルス感染の特別講演として、「新型コロナウイルス感染の現在と今後」と題し、現状の流行やオミクロン株の特徴などを解説され、大変有意義な講演となりました。

引き続き本会は、市町村国保運営協議会に対し、必要な情報提供を行う等の支援に努めてまいります。



榎本 官房審議官



森田 課長



松本 主任教授



倉 会長

お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

後期高齢者医療広域連合通信

●宮崎県後期高齢者医療広域連合議会（令和4年2月）議決事項のお知らせ

◆令和3年度補正予算（第2号）

（単位：千円）

	補正後予算	補正前予算	差引増減額	伸び率（%）
一般会計	206,956	215,574	▲8,618	▲4.0
後期高齢者医療 特別会計	166,272,379	166,445,318	▲172,939	▲0.1
合計	166,479,335	166,660,892	▲181,557	▲0.1

◆令和4年度予算

（単位：千円）

	令和4年度予算	令和3年度予算	差引増減額	伸び率（%）
一般会計	213,667	210,093	3,574	1.7
後期高齢者医療 特別会計	155,840,881	158,174,829	▲2,333,948	▲1.5
合計	156,054,548	158,384,922	▲2,330,374	▲1.5

※そのほか、宮崎県後期高齢者医療広域連合第4次広域計画の承認、公平委員会委員の選任などを行っています。

※議会の会議結果や会議録については、宮崎県後期高齢者医療広域連合ホームページ (<https://www.miyazaki-kourei-kouiki.jp/>)をご覧ください。

お問い合わせ先

宮崎県後期高齢者医療広域連合 TEL 0985-62-0921

情報ひろば

こくほ随想 在宅医療の可能性と医療IT

上智大学総合人間科学部教授 一般社団法人未来研究所臥龍代表理事
香取照幸

昨年末から COVID-19 の第6波が日本を襲っている。この原稿を書いている時点で1日の感染者数は10万人に達し、過去の波とは文字通り桁違いの広がりを見せている。他方で、当初、未知の感染症で治療手段もなく対症療法しかできなかったが、現在はワクチンも開発され治療薬も次々と登場している。もちろん楽観視することは禁物だが、敵の変異に対抗する手段を人類は確実に手にしつつある。経口治療薬が登場すれば診療所での治療が可能になり、医療提供体制は格段に拡充される。その意味で、コロナとの戦いは新たなステージに入ったとも言えるだろう。

この2年間、COVID-19禍を通じて我々が見たのは「すでに起こっている未来」だった。2040年に直面するであろう医療の現場を、我々は現在進行形で経験した。

現在でもすでに入院患者の7割は65歳以上、半数は75歳以上であり、高齢者の6割は独居か高齢夫婦世帯となっている。要介護高齢者・基礎疾患持ち慢性疾患患者の急性期対応・感染症対応は常態化し、家族介護はほぼあてにならない社会になっていく。

すでに多くの識者が語るように、医療の目的は「治す医療」から「治し支える医療」へと変わる。生活の質（Quality Of Life）を重視した医療、「生活の中の医療（生活を犠牲にしない医療）」がより求められるようになる。

当然、病院に求められる機能・役割も変化していく。一方では、「治す」に特化した高次機能・専門治療機能、そして他方では、「治し、支える」を担う在宅医療・地域医療を支える機能である。「治し、支える」は医療だけでは実現できない。故に地域医療の形も変わらなければならない。外来中心から往診・オンライン診療がむしろ標準形になり、生活全体を支える医療・看護・介護・生活支援を包括したケアが必要になる。まさに「地域完結・在宅支援型」のケアシステムであり、このためには多様な専門職種の連携・協働が重要になる。即ち「地域包括ケアネットワーク」である。

地域包括ケアネットワークは、在宅医療が機能しなければ成立しない。今回の危機を乗り越えていく過程で在宅医療はその力量と可能性を大きく広げた。それを支えた一つの大きな力が新しい医療技術・医療機器、特にICT、IoTである。ウェアラブル端末、コミュニケーション機器、在宅酸素など、様々な診断治療支援技術が次々と導入・実装され、COVID-19と戦う在宅医療の現場を支えた。

そもそも医療は連続的なもの。在宅医療と入院医療の間に断絶はないはずである。診断治療技術の進歩、在宅の医療資源の充実、ICTのような新しいテクノロジーの実装が進めば、在宅医療の限界点（守備範囲）は大きく広がっていく（広げられる）。

これから必要なのは「生活を支える医療」である。いかに生活の継続性を損なうことなく、尊厳を持って地域で最後まで過ごすことができるか。とすれば目指すべきは「いかに在宅医療の限界点を高め、在宅支援の視点で地域資源を組み立てるか」になる。

そう考えると、医療 IT・IoT・DX は、これからの在宅医療・地域包括ケアネットワークを支える不可欠のアイテムとなることは明らかであろう。

さらに言えば、医療 IT には、医療のあり方を劇的に変えていく可能性がある。「診断治療—臨床」の場面だけではなく、在宅（地域）と病院の機能分担、医療提供体制のあり方、さらには日常的な健康管理・予防まで含めたトータルな意味での医療ケア「ヘルスケア」の形を大きく変えていく可能性がある。

果たして日本の制度や政策、人々の意識はそれに付いて行けているだろうか。すでに未来は目の前に現れている。我々に残された時間は少ない。

（記事提供 社会保険出版社）

【プロフィール】

香取 照幸

（かとり てるゆき）



出身地 東京都

生年月日 1956年10月3日

上智大学総合人間科学部教授

一般社団法人未来研究所臥龍代表理事

【学歴】

1980年3月 東京大学法学部卒

【職歴】

1980年4月 厚生省入省

1980年5月 厚生省保険局国民健康保険課

1983年2月 在フランスOECD(経済協力開発機構)事務局研究員(医療プロジェクト担当)

1990年4月 埼玉県生活福祉部老人福祉課長

1992年4月 厚生省保険局国民健康保険課課長補佐

1996年7月 厚生省高齢者介護対策本部事務局次長

1998年4月 厚生省大臣官房組織再編準備室次長

2001年1月 内閣府参事官(経済財政諮問会議事務局)

2001年5月 内閣官房内閣参事官(総理大臣官邸)

2008年2月 内閣官房内閣参事官併任(社会保障国民会議事務局)

2010年7月 厚生労働省政策統括官(社会保障担当)

2010年11月 内閣官房内閣審議官併任(社会保障・税一体改革担当)

2012年9月 厚生労働省年金局長

2015年10月 厚生労働省雇用均等・児童家庭局長

2016年6月 退官

2017年3月 在アゼルバイジャン共和国駐劄日本国特命全権大使

2020年4月 上智大学総合人間科学部教授

2020年8月 一般社団法人未来研究所臥龍代表理事

【公職】

日本年金学会会員、日本医師会 医療政策会議委員、日本地域包括ケア学会評議員など

【著書】

「介護保険制度史」(共著)「教養としての社会保障」

「民主主義のための社会保障」(いずれも東洋経済新報社)

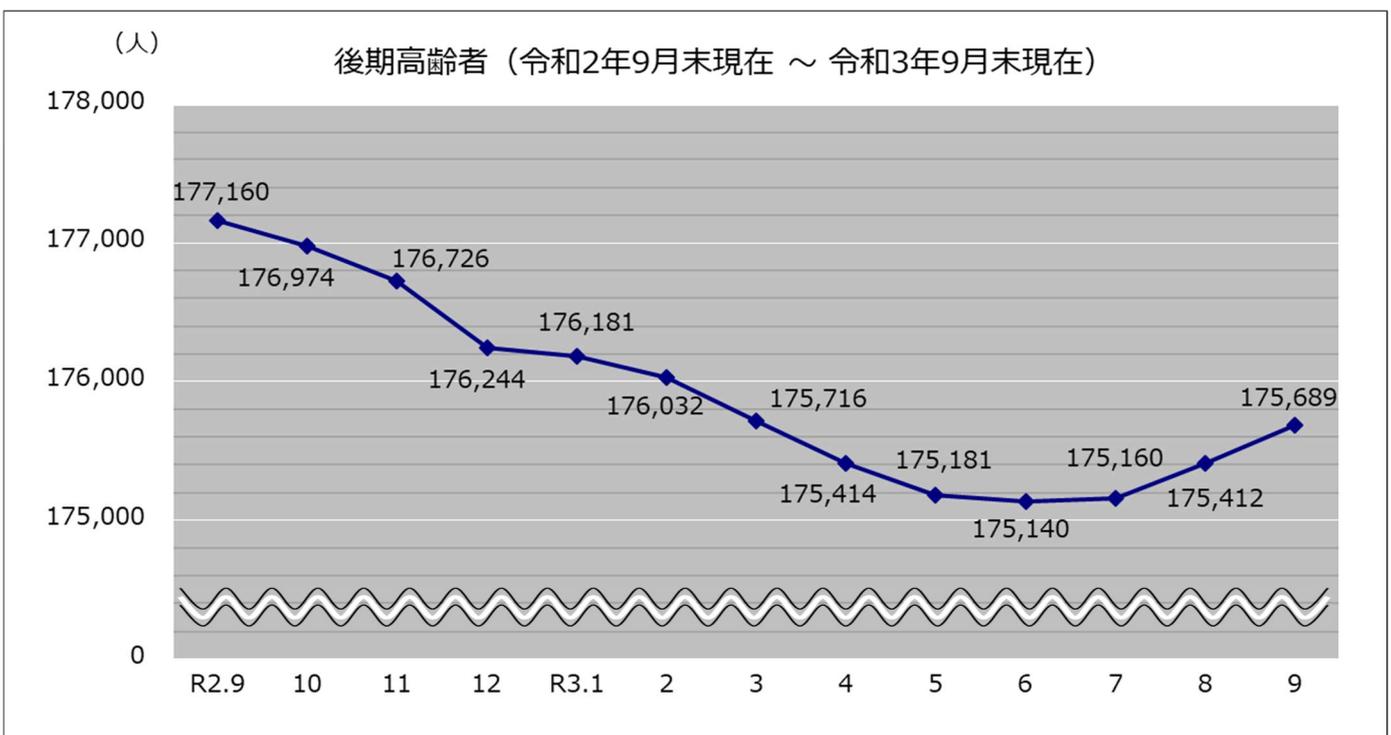
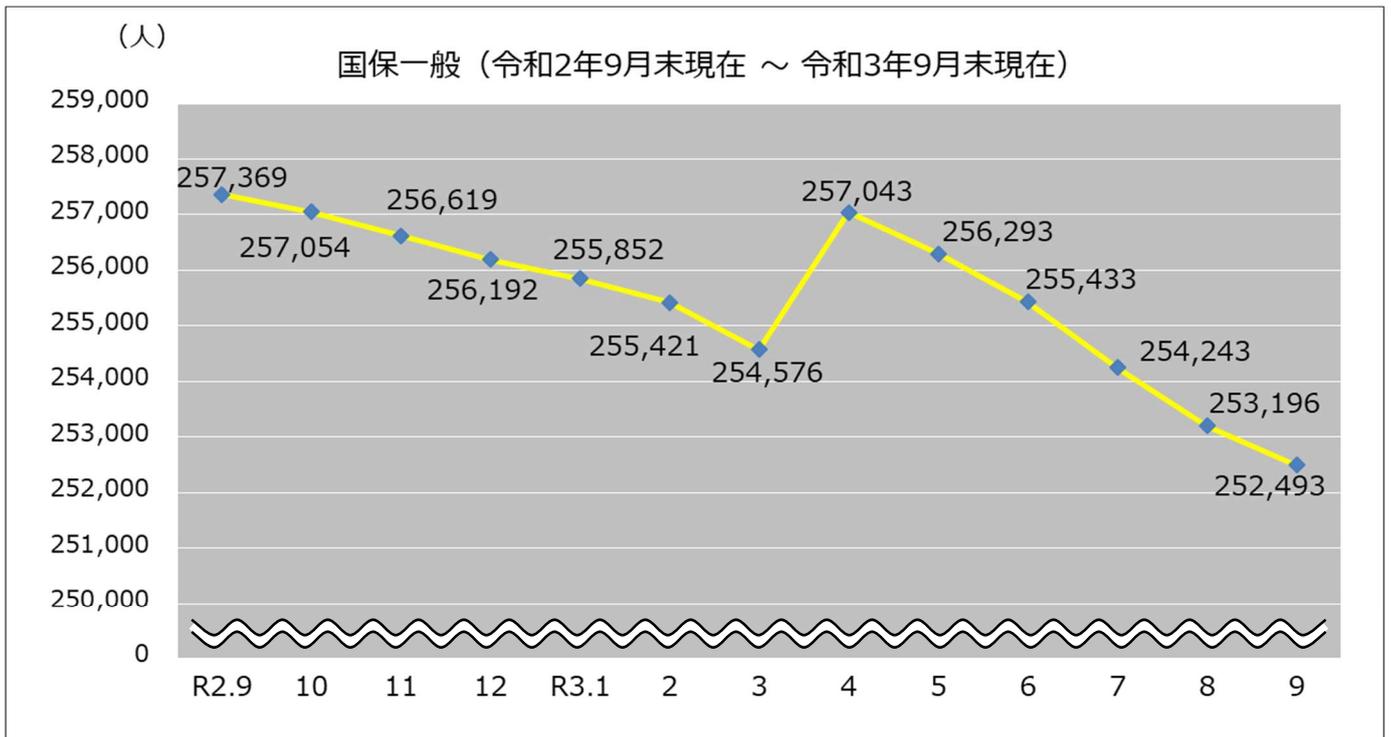
情報ひろば

データコーナー

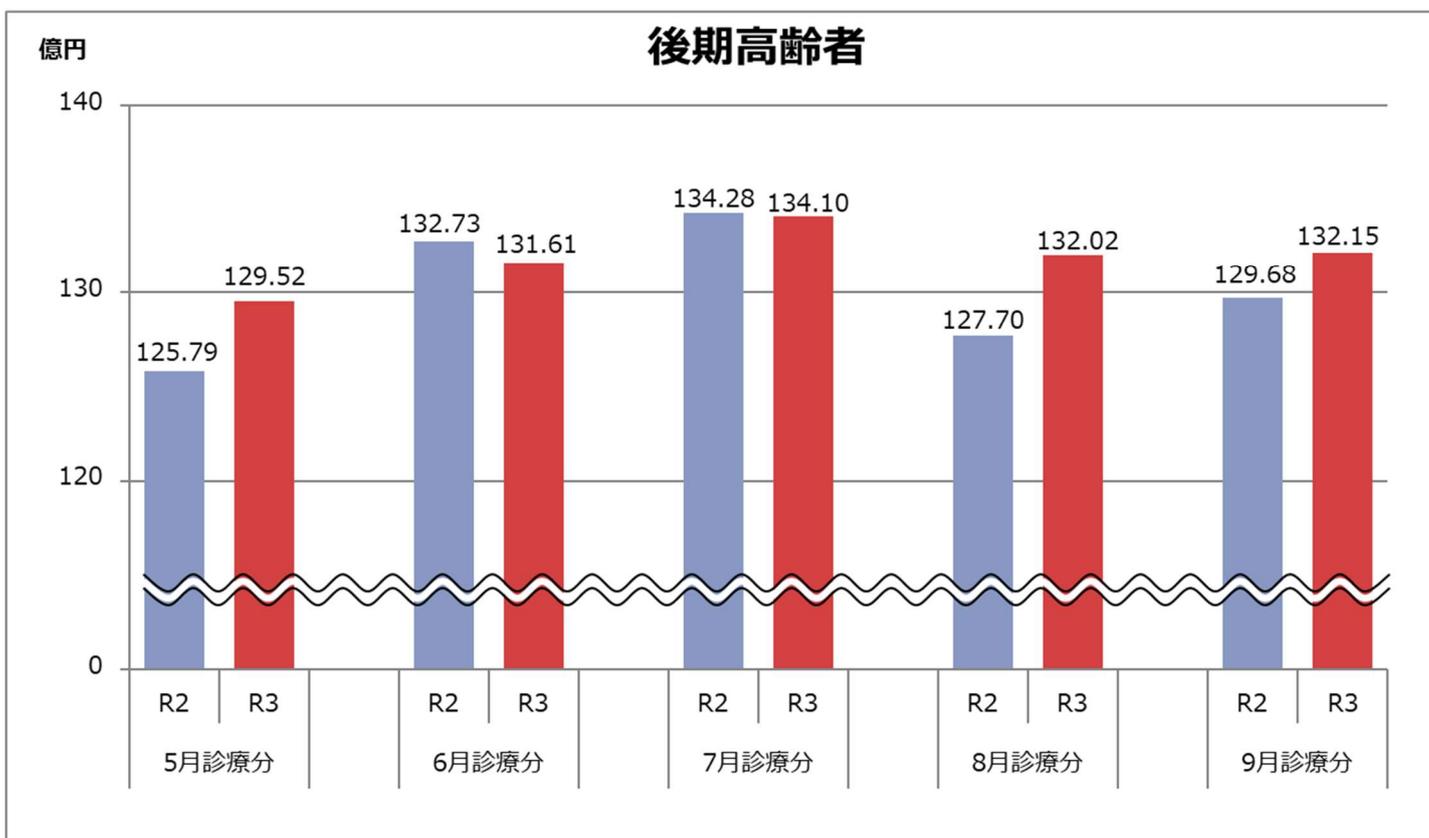
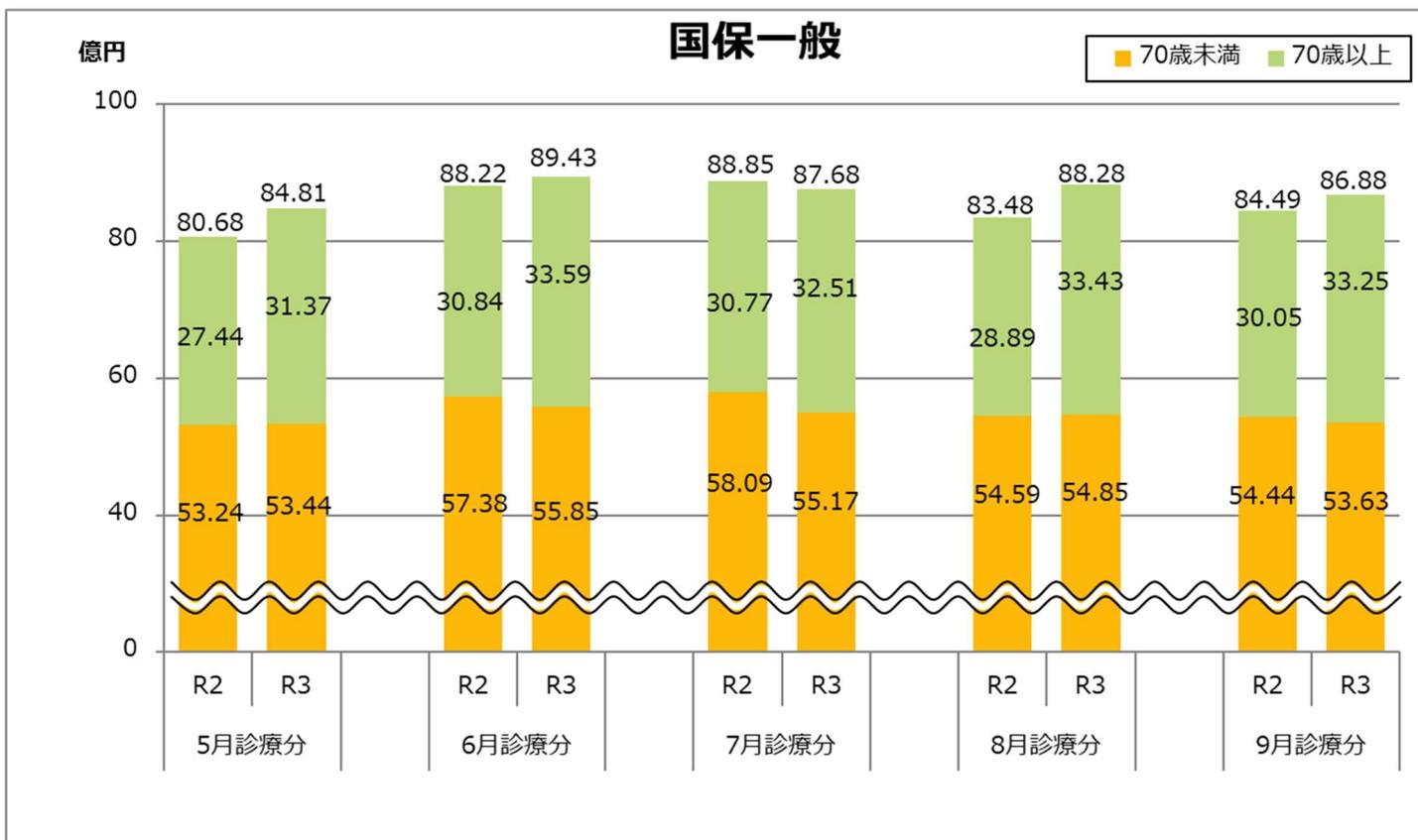
医療費データ

(注) 数値は、市町村月報集計（速報値）および宮崎県後期高齢者医療広域連合からの提供

●被保険者の推移



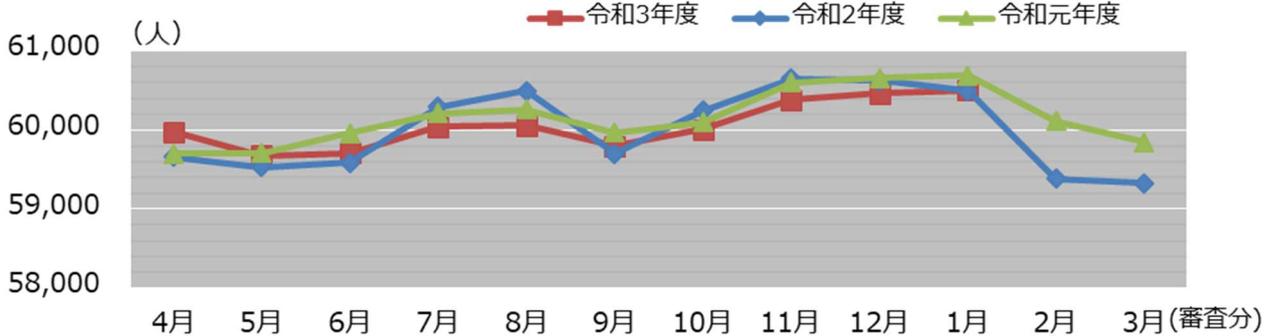
●月別医療費



情報ひろば

介護保険だより

● 年度別・月別受給者推移



介護保険データ (令和3年4月審査分～令和4年1月審査分)

保険者名	確定件数状況			介護給付費 (総合事業を含む)			
	R2.4月～R3.1月	R3.4月～R4.1月	前年同月比	R2.4月～R3.1月	R3.4月～R4.1月	前年同月比	順位
	確定件数合計	確定件数合計	(%)	給付費合計(円)	給付費合計(円)	(%)	
宮崎市	429,540	442,324	103.0	26,854,510,860	27,384,621,345	102.0	8
都城市	219,314	219,487	100.1	13,641,573,882	13,626,820,047	99.9	17
延岡市	163,613	166,637	101.8	10,832,460,883	10,776,948,749	99.5	19
日南市	70,690	71,445	101.1	5,024,559,706	5,049,842,777	100.5	15
小林市	61,482	59,668	97.0	4,497,213,408	4,407,976,710	98.0	26
日向市	53,767	53,041	98.6	4,068,953,303	4,041,816,246	99.3	20
串間市	22,168	22,286	100.5	1,869,771,854	1,888,025,153	101.0	12
西都市	37,131	37,129	100.0	2,951,252,588	2,959,046,797	100.3	16
えびの市	31,580	31,446	99.6	2,447,424,772	2,445,885,728	99.9	17
三股町	24,654	25,323	102.7	1,676,015,466	1,648,845,372	98.4	24
高原町	12,065	12,205	101.2	961,928,571	978,061,595	101.7	9
国富町	26,028	25,671	98.6	1,829,854,174	1,813,574,156	99.1	22
綾町	8,429	8,238	97.7	658,386,901	672,592,681	102.2	7
高鍋町	18,178	18,834	103.6	1,350,971,415	1,373,354,141	101.7	9
新富町	13,350	13,835	103.6	1,109,589,253	1,154,937,805	104.1	3
西米良村	1,170	1,256	107.4	125,582,464	132,369,229	105.4	2
木城町	6,539	6,074	92.9	504,386,824	508,369,287	100.8	13
川南町	15,324	14,974	97.7	1,239,515,840	1,229,028,499	99.2	21
都農町	9,985	10,045	100.6	761,021,676	789,123,572	103.7	4
門川町	19,728	19,720	100.0	1,221,825,291	1,231,273,108	100.8	13
諸塚村	2,233	2,169	97.1	170,722,516	196,491,484	115.1	1
椎葉村	3,998	3,815	95.4	310,633,015	305,942,155	98.5	23
高千穂町	14,227	14,412	101.3	1,073,851,619	1,111,050,733	103.5	5
日之影町	5,081	5,077	99.9	526,331,416	532,578,527	101.2	11
五ヶ瀬町	4,217	3,933	93.3	328,209,856	339,127,980	103.3	6
美郷町	9,440	9,210	97.6	757,851,047	744,419,988	98.2	25
市町村計	1,283,931	1,298,254	101.1	86,794,398,600	87,342,123,864	100.6	

* 確定件数・給付費は国保連合会審査支払データによる。

* 給付費合計…介護給付費、特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費および総合事業費の合計。

* 前年度伸び率は、令和2年度を100とした場合の%の表示。

お問い合わせ先 情報・介護課 介護福祉係
 TEL 0985-35-5111 / FAX 0985-25-0260
 E-mail: kaigo@kokuhoren-miyazaki.or.jp

情報ひろば

国保連行事予定（3月）

●3月

日	曜	行事	場所
10	木	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
17	木	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
18	金	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
		国保審査委員会（～22 日）	国保連 本館 4 階大会議室
23	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
		介護給付費審査委員会	国保連 東別館 1 階会議室
24	木	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

●4月

日	曜	行事	場所
9	土	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室
10	日	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室
15	金	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
16	土	国保審査委員会（～20 日）	国保連 本館 4 階大会議室
18	月	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
20	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
21	木	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性の皆様へ！ 風しんの追加的対策へのご協力をお願いします

●これから生まれてくる子どもを守るために！

妊娠中の女性が風しんに罹った場合、おなかの中の子どもの下に示す症状や障害など（先天性風しん症候群）が見られることがあります。



出典 政府広報オンライン HP

皆で風しんを予防することが子どもを守ることに繋がります。
パートナーとのお子さんや地域や職場内での予防のためにご協力をお願いします。



●宮崎県の風しんの追加的対策（抗体検査）実施状況

宮崎県内での実施状況（平成31年4月～令和4年1月）	
対象者数※1	112,293人
抗体検査数※2	24,833件
抗体検査進捗率	22.1%

※1 参考：厚生労働省資料より
※2 本会受付件数

健康診断を受ける医療機関や健診機関で、普段の診断項目と一緒に風しん抗体検査を受ける方もいらっしゃいます。
健康診断をこれから受ける方は、ぜひ風しん抗体検査もお考えください。

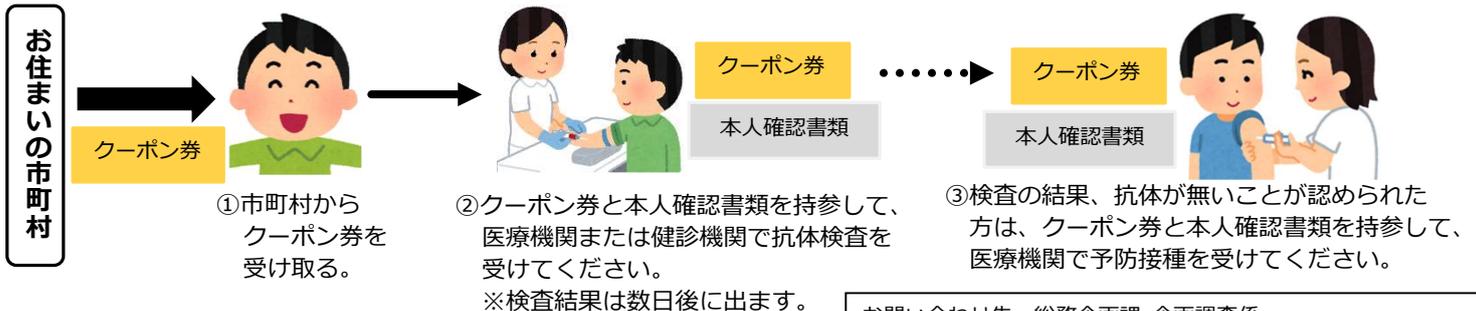


風しんの追加的対策とは

2018年に風しん患者として届け出された患者のうち男性が約8割を占め、中でも30代から50代の男性に多いことが指摘された。この原因として、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性は、定期接種の機会が1度もなく、抗体保有率が低い（免疫が弱い）方が多いことや感染しやすい職場環境に置かれている方が多いなどが考えられる。

そのため、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性に対し、抗体検査、予防接種を実施するもの。

●風しんの追加的対策の受診方法



お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

イベント用機材等の貸し出し

市町村の皆さまが実施する健康まつりやイベントなどで活用できます。
詳しくは、本会ホームページをご覧ください。

貸し出し品一覧

- オレンジタイム DVD
- オレンジくん着ぐるみ
- 体組成計
- もの忘れ相談プログラム
- ライフコーダEX（生活習慣記録機）
- チェッカーくん（足指力測定器）
- マイクロCOモニター（呼吸ガス分析装置）
- 健康パネル
- のぼり
- はっぴ
- テーブルクロス
- ロールアップバナー

皆さんのまちへ、
ボクを呼んでください！



宮崎県国民健康保険イメージキャラクター
「オレンジくん」

※新型コロナウイルスの感染拡大により、一部機材の貸し出しを停止しています。
詳しくは、本会総務企画課 企画調査係までお問合せください。

Orange Smile 国保みやざき vol.11

オレンジスマイル

宮崎県国民健康保険団体連合会

〒880-8581 宮崎市下原町 231-1

ささえる。
つながる。

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

<https://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp>

